

Bristol Cathedral



大聖堂ガイド

日本語

「イングランドのどの建築、ひいてはヨーロッパのどの建築よりも優れている」ペブズナー

十二世紀に、地元の有力市民、ロバート・フィッツハーディングによってこの場所にアウグスティヌス派修道院が築られました。修道院の遺跡は現在でも、参事会会場、修道院守衛詰め所、ブリストル大聖堂聖歌隊学校に残されていますが、特に重要な遺跡は大聖堂の東端にあります。世界でも比類ない良い状態で保存されている中世の「ホール式教会」です。「ホール式教会」では、身廊、聖歌隊席、側廊の円天井が同じ高さとなっており、優美なアーチが続く気高く明るいスペースが作り出されています。この修道院は、1539年にヘンリー八世の臣下によって解体され、当時進められていた身廊の再建工事が完成することはありませんでした。教会は1542年に大聖堂となりましたが、1860年代まで身廊の新築はなりませんでした。著名な建築家、G.E. ストリートがホール式教会の建築方式に習い、ゴシック・リバイバル様式で新身廊を設計しました。続いてJ.L. ピアソンが西端に二件の塔を加え、二十世紀初頭には更なる内部の改築が行われました。身廊を教会の東端、装飾壁（もしくは聖壇の後ろの仕切り）、説教壇から区切る聖歌隊間仕切りもこの時、追加されました。

大聖堂の生活

この大聖堂は、中世からブリストルの宗教生活、文化生活、市民生活の中心を勤めてきました。ブリストル大聖堂は、聖三位一体に捧げられ、グロスターシャーからウィルツシャー、スウィンドンまで広がるブリストル教区の大聖堂教会です。ここは聖域であり、崇拜と祈りの場であり、どなたでも歓迎されます。十二世紀のアウグスティヌス派の司祭の時代にさかのぼる伝統的な聖歌音楽を満喫することもできます。大聖堂では、毎日、早祷式、聖餐式、聖歌晩祷式（晩祷式）という修道院の生活のリズムを守っています。お気軽に参加してください。また、お気軽に歩き回ってください。パークレーおよび老婦人礼拝所は、祈りと瞑想専用の場所です。または美しい庭をお楽しみください。礼拝の時間に関する情報は、聖堂番もしくは来客係りにお尋ねください。また、大聖堂では、リサイタル、コンサート、教育コース、その他のイベントが催されています。詳細に関しては、大聖堂のウェブサイト www.bristol-cathedral.co.uk をご覧ください。

略史

聖アウグスティヌス修道院t Augustinian Abbey

1140年 ロバート・フィッツハーディングにより修道院が築かれる。

c1160年 ノルマン式参事会会場が築かれる。

c1220年 デイビッド修道院長によって北翼廊に老婦人礼拝所が追加される。

1298年 ノウル修道院長が、ノルマン式教会の再建に乗り出す。身廊、聖歌隊席、側廊の円天井を同じ高さにする。これが後に「ホール式教」として知られるようになり、ヨーロッパの建築史で大きな影響力をもつことになる。

1539年 修道院が解体され、進行中の身廊再建工事が完成することはなかった。

ブリストル大聖堂

1542年 残っていた建物が新しい大聖堂となる。

1866-8年 G. E. ストリートが、ホール式教会様式に習って東端に新しい身廊をゴシック・リバイバル様式で設計する。

1901年 J. L. ピアソンが設計した聖歌隊間仕切りが完成する。

1951年 第二次世界大戦の市民隊を記念する北身廊窓が完成する。

1965年 キース・ニューによる南聖歌隊側廊窓が完成する。これは精霊の抽象画である。

将来の世代のために

主席司祭と司教座聖堂参事会は、大聖堂を運営・保存する責任を負っています。これは、信者、地元のコミュニティ、すべての訪問者に対して負っている責任で、ブリストル大聖堂基金、フィッツハーディング教会、友の会、聖歌隊基金に支えられています。これらの団体の事業に関するリーフレットは、大聖堂に用意してあります。

大聖堂訪問をより快適なものとするための追加情報です。

トイレ

トイレには、回廊から入れる大聖堂庭園を通過してゆきます。身体障害者用トイレは、カフェの隣にあります。

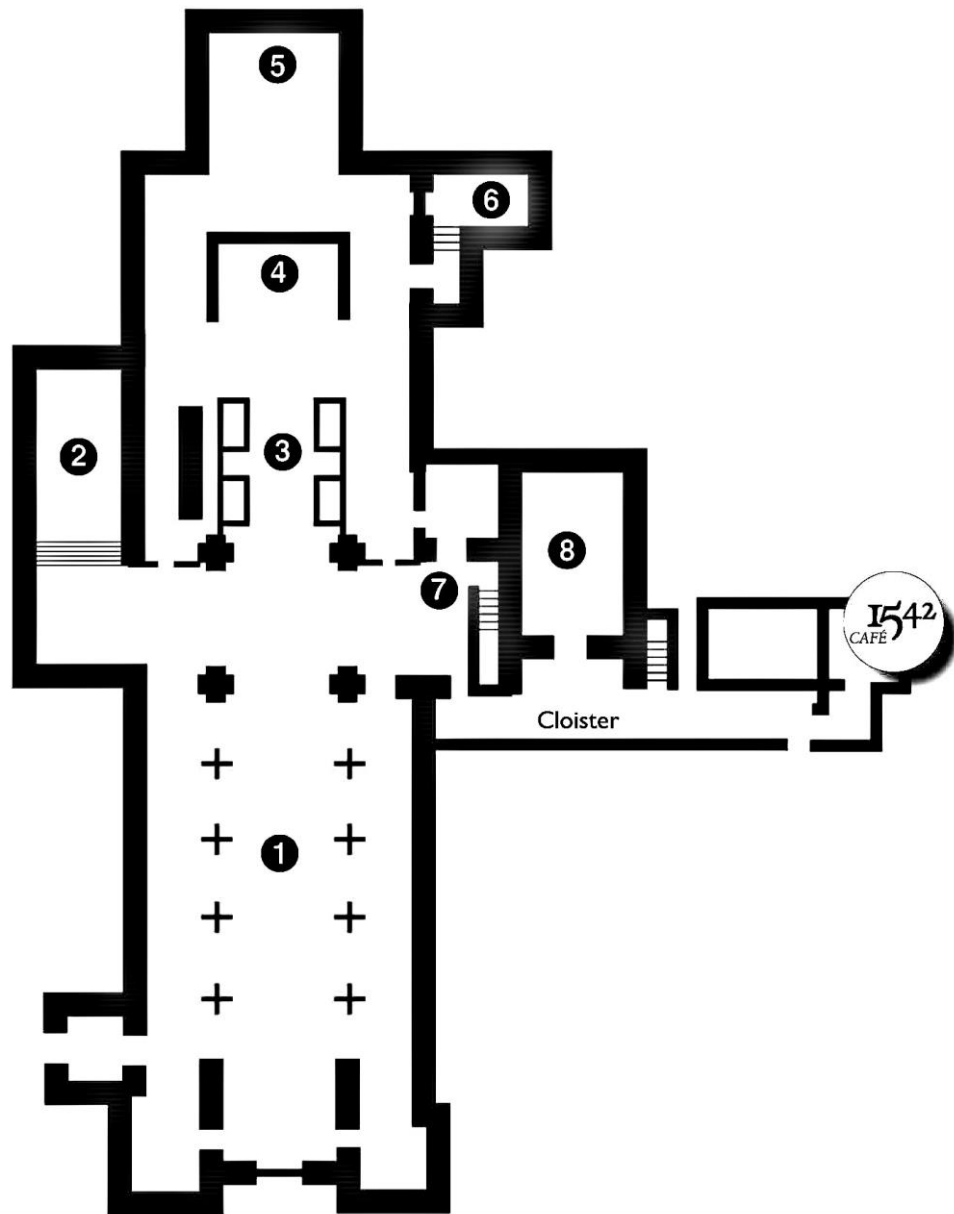
カフェ1542

カフェは、回廊の奥にあります。

書籍および記念品

大聖堂ショップは入り口にあります。多種類の絵葉書、贈り物、信仰関連品、書籍を用意しています。一年を通して、大聖堂には来客係がつめています。聖堂番はいつでも任務についています。大聖堂の職員は、いつでもお役に立ちたいと考えています。ご遠慮なく助力をお申し付けください。

間取り図



- 1 身廊 (1868-1877)
- 2 老婦人礼拝所 (c1220) バークレー家墓所の奇妙な彫り物
- 3 聖歌隊席 (c1298) 円天井、聖歌隊席、ミゼリコード、オルガン
- 4 主要聖壇 (1899) 装飾壁、モザイクの床
- 5 東方婦人礼拝所 (c12980) さまざまな色彩、墓所、彫刻、燭台
- 6 バークレー家礼拝所 (c1298) 聖具室屋根、パン焼きオーブン、枝付燭台、壁画の遺跡
- 7 南側廊 サクソン石、夜星
- 8 修道院参議会会場および庭